

# 教育事業別報告書

事業名	外国青年のボランティア実践研修
趣 旨	東南アジア諸国青少年を対象に、自然の家での業務体験、自然体験を通して、日本の青少年教育施設の意義と役割について実践的に学ぶ機会を提供し、対日理解の促進と今後の研修において指導的役割が果たせるように支援する。
期 間	平成26年 9月 2日(火)～ 9月 5日(金) 3泊4日
募集人員 (募集結果)	東南アジアから日本への留学生 10名 (参加者8名：インドネシア3名、マレーシア、シンガポール、カボジャ、ラオス、ブルネイ各1名ずつ)
事業の特色	
<p>この事業は、アスジャ・インターナショナルと連携して、東南アジアから日本への留学生が、体験により日本の青少年教育施設の役割等を学ぶだけでなく、小中学生や高校生との交流を深めることにより、日本の教育についても理解することを目的とした研修である。</p> <p>研修内容は「日本における青少年教育施設の役割」「研修支援事業の実際」「青少年との交流」「活動団体支援」「教育施設訪問」「活動プログラムの体験」の講義、実習を行うことで目的を達成した。</p>	
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>【学校訪問】</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>【活動プログラム補助】</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>【そば打ち体験】</p> </div> </div>	
事業の成果と課題	
<p>&lt; 事業の成果 &gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日本の教育制度や日本人の働く姿勢、他人に対する思いやりなどを学んだ。施設のスタッフが少数数でありながら一生懸命働く姿勢に感動していた。</li> <li>小中学校から高等学校まで見学したことで、日本の教育制度についても理解を深めることができた。特に、実業高校での見学では、設備の充実ぶりに驚いていた。</li> <li>大内宿、博物館を見学したことで、昔の日本の生活について学ぶことができた。また、そば打ちを体験したことで、日本の食文化を学ぶ貴重な経験となり、留学生も喜んでいました。</li> <li>研修を通して日本の小中学校の教育と国の将来の人材の育成について学ぶことができた。また、多くの人と交流することができた。</li> </ul> <p>&lt; 事業の課題 &gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各学校行事等の関係で学校訪問日の調整が難しい。</li> <li>交流の場の設定と方法の調整。</li> </ul>	
その他	
<ul style="list-style-type: none"> <li>連携団体のアスジャ・インターナショナルと連絡を密にして今後の事業のあり方を検討していきたい。</li> </ul>	